

遮熱塗料

ミラクール

こんなにすごい
ミラクール!



こんな問題が解決できます!!

遮熱塗料「ミラクール」は、屋根に塗るだけで、太陽からの熱を効果的に反射して、室内の温度上昇を抑えます。遮熱塗料「ミラクール」を、工場・倉庫・店舗・オフィスの環境改善に役立ててください!

●熱中症リスクが減少、職場環境を改善します

●空調費を抑えて節電、省エネ効果

●原料・商品を熱から守り、製品ロスを減らし、安全性の向上に貢献します

日射反射率 **92.2%**

長波放射率 **99.1%**

遮熱塗料にはミラクールを選ぶべき **6** つの理由

1. 塗料業界誌で **総合評価トップ!**
2. **15年以上の販売実績!**
国内外で延べ **350万㎡以上施工!** (※2013年現在)
3. ミラクールは **米国“ENERGYSTAR”取得**
4. ミラクールは **国内特許取得!**
5. **10年経っても遮熱性能を維持する品質と耐久性**
(施工10年後でも日射反射率83%をキープ!)
6. **日本全国で施工対応!** 工事体制が充実しています

やっぱりすごい!
ミラクール!



つまり、海外も業界も認める高品質!
10年以上も遮熱性能を維持し、高い費用対効果を発揮します

従来の塗装工事



シロキの塗装工事



全国の施工特約店

シロキでは、従来の塗装工事とは異なり、塗料・工事それぞれ、流通経路をできるかぎり減らしてお施主様に工事をいたします。ミラクールは安心、安全、リーズナブルな料金で全国のお施主様(工場・倉庫・店舗・オフィスなど)にご提案いたします。

鋼板屋根への施工事例

温度差はなんと7.6℃!

工場2階部分が夏場には室内が40℃を超える暑さになる。現場で作業している従業員からも、作業能率が悪くなるので、暑さを何とかしてほしいという声が上がっていた。屋根も20年程経過しており、サビもひどくなっており、屋根補修と作業環境改善の両方を目的にミラクールを採用。施工後、実際に屋根に登り、施工箇所を触ってみたところ、屋根はまったく熱くなかった。室内についても、ミラクール施工前、外気温32.9℃のとき室温が37.9℃だったのが、施工後は、外気温32.5℃のとき室温30.3℃と、気温がほぼ同じにも関わらず7.6℃も室温が下がった。さらに、外気温よりも室温が低くなり、ミラクールのおかげで作業環境が改善された。



ミラクールKプライマー・ミラクールS100白色

スレート屋根への施工事例

体感でもはっきりと分かる、室温の低下!

工場として使用している建屋。屋根裏に断熱材がないので夏は大変暑い。ミラクールを施工した前後の温度を比較すると、**屋根裏面温度が47.1℃→35.5℃と、11.6℃の温度低下、天井空間温度45.9℃→35.3℃と、10.6℃の温度低下を記録した。**エアコンを使用していない場合、体感でもはっきり分かるほど室温が低下しており、大きな省エネ効果を得ることができる。



ミラクールS100クールホワイト

施工事例

遮熱塗料「ミラクール」の素地別の施工事例をご紹介します。ウェブサイトでは、「お客様の声」と題して、様々な施工事例を詳しくご紹介しています。是非ご覧ください!

陸屋根・防水シートへの施工事例

エアコン無し、窓を開けておくだけでも過ごせる!

屋根は防水ゴムシートを施工して20年程経過しており、ゴムシートの膨れや破れも発生していた。今回の施工は、防水ゴムシートの貼り替え+ミラクール施工により、防水層の補修と暑さ対策(省エネ)を兼ねられることから、ミラクールを施工することを決めた。**ミラクール施工後は、外気温35℃でも、触ると冷たいくらい。**2階で働く社員の方に聞いたところ、施工前はエアコンをかけないと室温は40℃にもなっていたのだが、施工後は室温が32℃になり、8℃も室温が下がっていた。特に朝、事務所に入ったときかなり涼しく感じている。今までは、入室後即エアコンをつけなければならぬくらい暑かったのが、施工後は、しばらくはエアコンを使わず、窓を開けておくだけでも過ごせるようになった。



ミラクールAW700白色

タンクへの施工事例

水温の低下と、タンクの劣化・汚れの防止効果!

設置から20年以上経過した、ゴルフ場の貯水タンク。経年劣化が酷いこともあり、タンク中の水温も猛暑の折には40℃以上になることもあった。そのような温度の水では、場内の芝生が傷むため、散水には向かなかった。そこでミラクールを塗装したところ、**水温も外気温に比べ5℃以上低くなり、芝生にも十分撒くことができる水温になった。**タンクの劣化も止まった上、汚れにくくなった。



使用塗料:ミラクールS300クールホワイト